

兵庫県立がんセンター 第15回がんフォーラム

チームで取り組む

肝臓・胆道・膵臓領域のがん

—低侵襲～先端医療まで—

日時 平成28年
2月13日(土)
午後2時～4時30分(開場 午後1時30分)

会場 子午線ホール(アスパア明石北館9階)

参加対象者 一般 定員250名(FAX等による事前申し込みが必要です)
※定員になり次第締め切り

入場料 無料(受付番号を記入した参加証をご持参ください)

申込締切 平成28年2月5日(金)

プログラム

開会 14:00

第1部 肝臓がん(肝細胞がん)

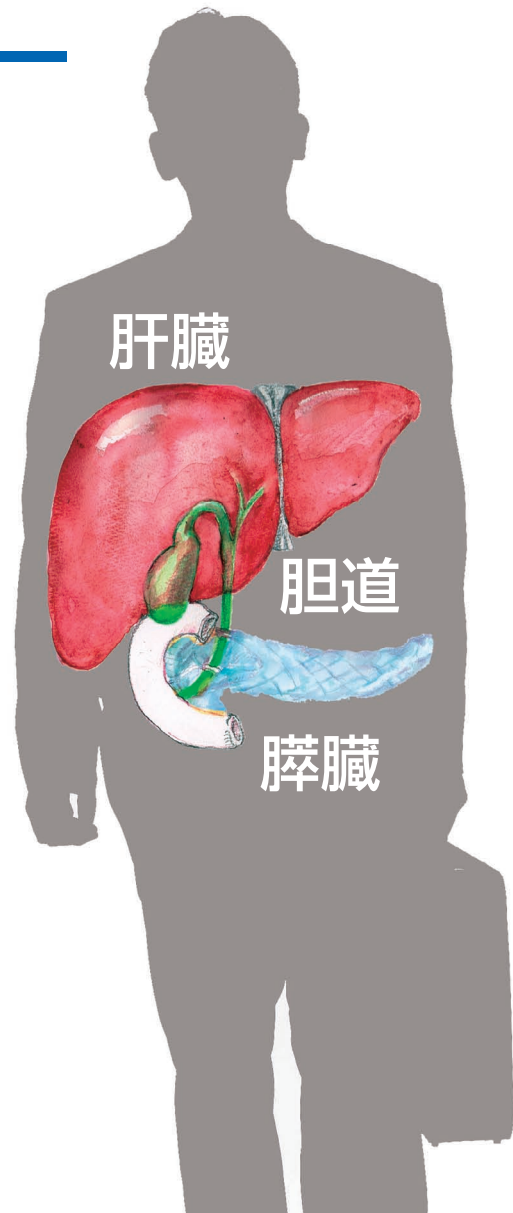
- 背景疾患・診断と内科的治療
消化器内科医長・津村英隆
- 放射線科的治療
兵庫県立粒子線医療センター院長・沖本智昭
- 外科的治療
副院長&消化器外科部長・富永正寛

休息 15:10～15:20

第2部 胆嚢・肝外胆管・膵臓がん

- 診断と内科的治療
消化器内科医長・三木生也
 - 外科的治療
診療部長&消化器外科部長・藤野泰宏
- がん登録の現状 がん登録室・山口真理子

閉会 16:30



申込先／〒673-8558 明石市北王子町13-70 兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局宛
お問い合わせ／**FAX: 078-929-2380** TEL: 078-929-1151(代) <http://hyogo-cc.jp/>

※申込方法は裏面をご参照ください。

主催: 兵庫県立がんセンター 共催: 兵庫県明石健康福祉事務所、兵庫県がん診療連携協議会
後援: 兵庫県医師会、明石市、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

兵庫県立がんセンター第15回 がんフォーラム

- 1 テーマ **チームで取り組む 肝臓・胆道・膵臓領域のがん
—低侵襲～先端医療まで—**
- 2 日時 平成28年2月13日(土曜日) 14:00～16:30
- 3 会場 子午線ホール(アスパア明石北館9階)
- 4 参加対象者 一般県民、医療関係者(定員250名)
- 5 入場料 無料(受付番号を記入した参加証を送付しますので、参加証を持参ください。)

6 プログラム

◇開 会 14:00

◇講 演 14:00

(第1部) 肝臓がん(肝細胞がん)

講演1「背景疾患・診断と内科的治療」

兵庫県立がんセンター消化器内科医長 津村 英隆

講演2「放射線科的治療」

兵庫県立粒子線医療センター院長 沖本 智昭

講演3「外科的治療」

兵庫県立がんセンター副院長 兼 消化器外科部長 富永 正寛

(第2部) 胆嚢・肝外胆管・膵臓がん

講演4「診断と内科的治療」

兵庫県立がんセンター消化器内科医長 三木 生也

講演5「外科的治療」

兵庫県立がんセンター診療部長 兼 消化器外科部長 藤野 泰宏

質疑応答

◇閉 会

8 申込先/お問合せ

〒673-8558 明石市北王子町13-70

兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 あて

TEL: 078-929-1151 (代)、 FAX: 078-929-2380

E-mail: jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp

9 主催/共催/後援等

主 催: 兵庫県立がんセンター

共 催: 兵庫県明石健康福祉事務所、兵庫県がん診療連携協議会

後 援: 兵庫県医師会、明石市、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

チームで取り組む 肝臓・胆道・膵臓領域のがん —低侵襲～最先端医療まで—

兵庫県立がんセンターは、県下のがん医療に関する中枢医療機関として、県民の皆様のがん治療に積極的に取り組んでいます。

一方、がん検診受診率や精密検査受診率については、兵庫県は全国的に見ても低く、がんの知識や治療についての県民に対するさらなる啓蒙活動が必要と考えています。

兵庫県立がんセンターでは、県民の皆様を対象にがんに対する知識の普及・啓発を目的とした院外活動として、『市民フォーラム』を定期的を開催しています。

このため、平成 28 年 2 月 13 日(土)に第 15 回がんフォーラムを開催いたしました。

アスパア明石「子午線ホール」を会場として、質問にもお答えさせていただきました。

最近の日本人のがん死亡原因の第4位、5位を占める肝臓がん、膵臓がんや10位以内に入る胆道がんは、一般的によく知られる胃がんや大腸がんのように内視鏡をすれば発見できるというがんではなく、なかなか発見しにくく、発見時にはかなり進行がんというケースも多々あります。

肝臓がんの治療には、肝予機能と腫瘍因子（大きさ、個数、脈管との関係）の検討が重要ですし、膵臓がんや胆道がんの診断には、超音波内視鏡や内視鏡的逆行性膵胆道造影といった特殊検査も必要となります。

一方、その治療も肝葉切除や膵頭十二指腸切除といった大きな侵襲の手術から放射線療法やカテーテル治療等の低侵襲治療まで様々な治療選択肢があり、これらを組み合わせる集学的治療も行われます。

兵庫県立がんセンターでは消化器内科・消化器外科・放射線診断/治療科・病理診断科が合同カンファレンスを通してチームとして個々の患者さんに最も適した治療に取り組んでいることをアピールできました。